

(応募様式第1号)

平成29年 8月25日

豊中商工会議所 会頭 水上 英雄 様
(豊能地域応援ファンド事業実行委員会事務局)

住 所 豊中市岡町北1-1-2
名 称 株式会社〇〇
代表者 職名 代表取締役
氏名 豊中 一郎 印

平成29年度 豊能地域応援ファンド事業 応募申請書

標記事業について下記添付書類とともに事業計画書を提出します

記

添付書類 (各1部)

- (1) 事業計画書 (応募様式第2号)
- (2) 誓約書 (応募様式第3号)
- (3) 個人情報の取り扱いに関する同意書 (応募様式第4号)
- (4) 応募することができない者に該当しない旨の申立書 (応募様式第5号)
- (5) 承諾書 (応募様式第6号) ※投資型クラウドファンディングを活用する事業の場合のみ
- (6) 登記事項証明書及び定款 (法人の場合)
- (7) 過去3年間の貸借対照表、損益計算書
- (8) 法人税 (または所得税) および消費税の滞納がないことの証明書
- (9) その他事業の参考となる書類

※必要に応じて、枠を拡張したり枚数を追加したりすることが可能です

事業計画書

1. 応募申請者の概要

会社名（個人事業主は屋号）	株式会社〇〇
代表者 役職・氏名	役職：代表取締役 氏名：豊中 一郎
業種	業務用機械器具製造業
従業員数（うち、パート）	5 人（うち、 3 人）
連絡担当者 役職・氏名	役職：総務課長 氏名：岡町 華子
電話番号	06 （ 1111 ） 1000
FAX 番号	06 （ 1111 ） 1111
E-mail アドレス	〇〇〇〇@〇〇.com
代表者略歴	【代表者の経歴やこの事業に関する経験、能力、資格などを記載してください】
会社の沿革	【創業からの会社に関するトピックについて記載してください】
事業概要、強み、こだわり	【申請事業以外に既存の事業がある場合、その事業の内容（主要な商品・製品・サービス等）や強み、こだわりや特長、顧客層などについて記載してください】
自社事業の課題、弱み	【既存事業を継続するにあたってどのような課題が障害になっているか、定性的・定量的な自社が克服すべき弱みなどについて記載してください】

2. 応募事業の内容

①応募事業の名称	【応募事業名称を30字以内で表現してください】
②応募事業の概要	【応募事業で行う内容の概要を、400字以内で簡潔に表現してください】
③応募事業の内容（詳細）	【応募事業の内容について、詳細に記載してください】
④応募事業に取り組む動機、経緯	【応募事業が必要とされる地域の事情や社会的背景・環境、ニーズ等について記載してください。また、本事業を開始したいという想いに至った動機や経緯を記載してください】
⑤対象とする顧客及び市場、製品（商品）・サービスの内容、提供方法、特長・優位性	<p>【顧客及び市場】</p> <p>【応募事業でどのような顧客層、あるいはどのような市場をターゲットとしているかご記載ください】</p> <p>【製品（商品）・サービスの内容】</p> <p>【応募事業に関連する商品・サービスの具体的な内容をご記載下さい】</p> <p>【製品（商品）・サービスの提供方法】</p> <p>【商品・サービスをどのような形で販売・配送・提供等を行うか、ご記載下さい】</p> <p>【製品（商品）・サービスの特長・優位性】</p> <p>【他社の商品・サービス、あるいは類似の商品・サービスと比較した場合、性能面、費用面あるいはその他どのような点が優れているか、ご記載下さい】</p>
⑥事業の共感性（商品やサービスなどに対するこだわり、想い、ストーリー性、豊能地域等での賛同や共感を得られる訴求力を有していることなど）	【出資を募る情報発信サイトにおける発信内容やプレスリリース等による豊能地域内あるいは豊能地域外への情報発信を意識しながら、出資者や広く一般の方から共感を得られるような内容（ものづくりやサービスに対する想いなど）を記載してください。】

⑦地域活性化への波及効果		
【申請事業を実施し成果を上げることが、どのような形で経済効果、知名度、雇用促進、その他地域活性化に資するようになるか、を記載してください。】		
⑧事業の実施体制（内部の実施体制、外部との連携体制、事業に必要な経営資源の状況など）		
【事業を担当する専門スタッフの体制や設備器具の状況、外部と連携する場合の補完関係やその強み、既存事業の経営資源がどのように活用できるか、などを記載してください。】		
⑨許認可等の規制の有無 ※許認可を伴う業種で当該許認可証がない場合は、取得の見込みについてご記入下さい。		
【許認可が必要な業種の場合は、その許認可証をもっているか、持っていない場合はいつごろ、どのように取るか、それに向けてどのような取組を行っているかを記載してください】		
⑩クラウドファンディング（CF）の活用について （いずれかに○を付けてください） ※「ア」以外を選択された場合、公募要領9の（3）の「関係性」の審査対象となりません	ア．投資型CF活用を希望	○
	イ．購入型CF活用を希望	○
	ウ．CF活用を希望しない	
⑪応募事業の予算	応募事業の総事業費	15,000千円
	CFによる資金調達額（1） ※⑩で「ア」または「イ」に○をされた方のみ	10,000千円
	（1）の額に達しなかった場合の資金調達先	
	・自己資金	6,000千円
	・借入	2,000千円 (借入先： ××信用金庫)
・その他	2,000千円 (調達方法： 親族借入)	
⑫クラウドファンディングの活用		
※この項目は、⑩で「ア」または「イ」に○をされた方のみご記入ください。		
この事業計画の実施を、民間資金等からの借り入れではなく、クラウドファンディング手法により資金調達することが不可欠である理由を記載してください。		
【クラウドファンディングのどのような点に着目し、クラウドファンディングを活用することでどのような効果を狙っているか、また申請事業においてどのような点がクラウドファンディングと親和性をもつか、という点を意識しながら記載してください】		
⑬資金使途・充当額		
【クラウドファンディングにより調達した資金を、何に、どの程度活用するのかを記入してください。なお、設備投資や仕入れ、販管費などに活用することは可能ですが、不動産取得等には活用できませんのでご注意ください】		

3. 応募事業の実施計画(スケジュール)

	時期(年月)	実施内容	資金使途・充当額
投資募集開始 ※⑩で「ア」または「イ」 に○をされた方のみ	平成29年 10月 (予定)		
資金調達完了	平成29年 12月	○○を開発するため△△の設備 を導入し事業に着手 新商品・試作品の開発、商品テスト 等を実施	◆設備購入費 7,000千円 ◆材料費 2,000千円
採択1年後	平成30年 10月	マーケット調査、販路開拓のため の調査を実施 ○○展示会への出展	マーケット調査費 2,000千円 ◆展示会出展費 1,000千円
2年後	平成31年 10月	新商品の販売、営業活動を実施	販促費 1,000千円
3年後	平成32年 10月	新商品の販売、営業活動を実施	販促費 1,000千円
4年後	平成33年 10月	新商品の海外展開に向けた市場 調査	
5年後	平成34年 10月	海外市場調査及びテスト販売に おける課題に対応した商品改良	

※事業の実施計画期間は、原則として1年以上5年以内であり、採択後2か月以内に事業着手を予定していることが要件です。

※「実施内容」「資金使途」欄には、実施する事業及び着手する内容の他に、2-⑫に記載の「資金使途」で記載した内容、資金充当額、充当年次スケジュールについても記載して下さい。

※事業の実施計画期間が3年以内の場合、4年後・5年後の「資金使途」についての記入は任意です（「実施内容」はご記入ください）

記載例は総事業費 15,000 千円の事業計画です。

◆印の費用は、上記のうち小口投資資金の資金使途（10,000 千円）です。

4. 収支計画

(単位：千円)

	前々期 (27年3月期)	前期 (28年3月期)	直近期末 (29年3月期)	今期見込 (30年3月期)	第1年次 (31年3月期)	第2年次 (32年3月期)	第3年次 (33年3月期)	第4年次 (34年3月期)	第5年月 (35年3月期)
①売上高（既存事業）	55,293	54,379	55,118	55,250	55,000	55,500	55,600	55,700	56,000
②売上高（申請事業）				0	0	10,000	12,000	20,000	25,000
③売上高計（①+②）	55,293	54,379	55,118	55,250	55,000	66,500	67,600	75,700	81,000
④売上原価	25,143	24,371	26,103	26,250	25,000	28,000	28,500	29,000	31,000
⑤売上総利益（③-④）	30,150	30,008	29,015	29,000	30,000	38,500	39,100	46,700	50,000
⑥販売費及び一般管理費	27,715	27,553	27,193	26,158	28,000	28,500	29,000	30,000	32,000
⑦営業利益	2,335	2,455	1,022	2,842	2,000	10,000	10,100	16,700	18,000
⑧経常利益	1,257	1,123	▲225	1,355	50	8,750	8,800	15,000	16,000
⑨当期純利益	998	811	▲327	1,012	▲25	8,000	8,200	12,000	15,000
⑩人件費	12,515	12,577	12,714	12,580	13,000	13,000	13,000	15,000	15,000
⑪設備投資額	0	12,000	0	7,000	0	0	0	12,000	0
⑫運転資金	8,955	8,807	8,927	8,948	8,908	8,989	9,005	9,021	9,070
⑬減価償却額	2,000	2,100	2,100	1,900	2,300	2,200	2,200	2,300	2,100
⑭リース料	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000
⑮減価償却費等（⑬+⑭）	3,000	3,100	3,100	2,900	3,300	3,200	3,200	3,300	3,100
⑯付加価値額（⑧+⑩+⑮）	16,772	16,800	15,589	16,835	16,350	24,950	25,000	33,300	34,100
⑰資金調達額 ⑱⑲	クラウドファンディング			10,000	0	0	0	0	0
	借入金	0	12,000	0	0	0	0	12,000	0
	自己資金	8,955	8,807	8,927	5,948	8,908	8,989	9,005	9,070
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	8,955	20,807	8,927	15,948	8,908	8,989	9,005	21,021	9,070
⑱資産の部合計	331,205	343,179	341,593	381,000	371,000	360,000	350,000	362,000	370,000
⑲うち、現預金	109,823	100,215	91,805	100,000	100,000	120,000	120,000	135,000	140,000
⑲負債の部合計	210,005	201,523	200,192	210,000	210,000	210,000	210,000	222,000	222,000
⑲うち、有利子負債	132,159	144,158	142,120	150,000	145,000	140,000	135,000	147,000	142,000
⑲資本の部合計	121,200	141,656	141,401	171,000	161,000	150,000	140,000	140,000	148,000
⑲うち、利益剰余金	21,200	41,656	41,401	71,000	61,000	50,000	40,000	40,000	48,000
⑲従業員数（人）	5	4	5	5	6	6	6	7	7

（記入方法）

事業計画期間（1～5年）に併せて記入してください（計画期間が3年以内の場合は、第4・第5年次の記入は任意です）。

⑩人件費には、役員報酬、給与、賞与、福利厚生費、退職金等の総額を記入してください。

⑰「クラウドファンディング」には、本事業により資金調達を目指す投資額の額を記入してください（不要な方は記入不要）

⑲従業員数には、事業主、法人の役員、臨時的従業員を除いた人数を記入してください。

収支計画の各数値の積算・設定の根拠など

【「4. 収支計画」で記載した各数値の積算・設定の根拠等を記載してください。特に、「②売上高（申請事業）」については、単価や販売数等を詳しく記載してください。】

5 その他特記事項（投資家特典、投資家との交流事業、ファンクラブ創出に向けたビジョン、事業の補足説明、代表者個人に関するアピール等）

【投資家との関係に対する考え方】

【投資家を潜在顧客としてどのようにとらえているか、投資家とのつながりをどのように深めていくか、などについて記載してください】

【想定する投資家への特典・交流事業 等】

【投資家に対する特典（内容、数量、金額、提供回数など）や、交流事業（体験イベントなどの実施）について、どのように想定しているかを記載してください】

【その他補足事項・PR 事項等】

誓約書

平成29年 8月25日

豊中商工会議所 会頭 水上 英雄 様
(豊能地域応援ファンド事業実行委員会事務局)

住 所 豊中市岡町北1-1-2
名 称 株式会社〇〇
代表者 職名 代表取締役
氏名 豊中 一郎 印

平成29年度豊能地域応援ファンド事業の応募申請にあたり、下記の事項を遵守します。

記

- 事業計画書等提出書類に虚偽があった場合は、応募申請を取り下げます。
- 事業計画の内容等について、第三者から権利侵害に当たるとの申し出があった場合（以下「権利侵害案件」という。）は、自らその解決に向け努力します。
また、これにかかる調査等について、全面的に協力します。
- 権利侵害案件が争訟に発展することなどにより、事業計画の内容等についての正当性を証明するまでに、相当の時間を要する場合、奨励金の支給が留保される可能性があることを了承します。
- 実行委員会および事務局から事業進捗に関する報告を求められた場合は、指定の期日までに所定の方法で報告します。また、訪問や電話・メールなどによる調査等について、全面的に協力します。
- 事業計画書の審査結果に関しては、一切異議を申し立てません。
- 豊能地域内の事務所又は事業所を拠点として、新事業展開を実施します。
- 採択事業の実施に伴い損失が生じた場合でも、実行委員会及び実行委員会に所属する各構成団体に一切の責任を問いません。
- 奨励金の支給決定後に、事業計画書の虚偽が明らかになった場合、あるいは豊能地域内で事業展開を実施しなかった場合、支給決定が取り消されても異議はありません。
また、奨励金受領後に、支給決定が取り消された場合は、受領済みの奨励金全額を返還します。

個人情報の取り扱いに関する同意書（申請者用）

豊能地域応援ファンド事業実行委員会
(事務局：豊中商工会議所)

豊能地域応援ファンド事業実行委員会では、豊能地域応援ファンド事業の実施・運営に当たり、申請者から提供された個人情報を目的達成のために必要な範囲内で利用し、適正に管理します。

1. 個人情報

- (1) 氏名、生年月日、住所、年齢、職歴、資産等、個人の属性に関する情報
- (2) 事業計画、決算・取引実績等、事業申請書に記載されている情報
- (3) その他事業運営に際して聴取し、又は提示された書類に記載された情報

2. 個人情報の利用目的

- (1) 豊能地域応援ファンド事業の採択審査を含む事業の遂行
- (2) 豊能地域応援ファンド事業実行委員会および各構成団体が実施する支援制度のほか、各種事業の案内

個人情報の取扱いに関する同意書

私は、豊能地域応援ファンド事業の申請に当たり、次に掲げる事項について同意します。

1. 豊能地域応援ファンド事業実行委員会が、上記事業を遂行するため、私に関する個人情報を必要な範囲内で利用すること。
2. 豊能地域応援ファンド事業実行委員会が、上記事業を遂行するため、豊能地域応援ファンド事業実行委員会が設置する審査委員会、指定事業者との間で、私に関する個人情報(今後変更があった場合には、変更後の情報も含む。)を必要な範囲で授受すること。
3. 豊能地域応援ファンド事業実行委員会及び各構成団体が、支援制度等の利用案内のため、私に関する個人情報を必要な範囲で活用すること。

平成29年 8月25日

住 所 豊中市岡町北1-1-2

氏 名 株式会社〇〇 代表取締役 豊中 一郎 印

※必ず法人の代表者ご本人が署名、捺印(個人印)してください。

応募することができないものに該当しない旨の申立書

平成29年 8月25日

豊中商工会議所 会頭 水上 英雄 様
(豊能地域応援ファンド事業実行委員会事務局)

住 所 豊中市岡町北1-1-2
名 称 株式会社〇〇
代表者 職名 代表取締役
氏名 豊中 一郎 印

平成29年度 豊能地域応援ファンド事業に応募申請するにあたり、同公募要領「5. 応募資格・要件」に定める下記の事項に該当しないことを申し立てます。なお、万が一応募事業の採択後に下記事項に該当することが判明した場合は、応募事業採択の取消および支給された奨励金全額を返還することを了承します。

記

- ア. 直近3事業年度の法人税、消費税及び地方消費税（個人事業主の場合、直近3年度の所得税、消費税及び地方消費税）を完納していないもの
- イ. 地方税に係る徴収金を完納していないもの
- ウ. 会社更生法に基づく更生手続開始の申立がなされているもの、または民事再生法に基づく再生手続開始の申立がなされているもの
- エ. 宗教活動や政治活動を目的にしているもの
- オ. 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第2条第2項に規定されている暴力団、暴力団員、暴力団関係事業者に該当するもの、大阪府暴力団排除条例施行規則第3条に規定されている暴力団密接関係者に該当するもの、及びこれらの利益となる活動を行うもの

承 諾 書

平成29年 8月25日

豊中商工会議所 会頭 水上 英雄 様
(豊能地域応援ファンド事業実行委員会事務局)

住 所 豊中市岡町北1-1-2
名 称 株式会社〇〇
代表者 職名 代表取締役
氏名 豊中 一郎 印

平成29年度豊能地域応援ファンド事業に応募申請するに当たり、下記について承諾します。

記

- 1 奨励金の支給決定があった場合は、指定事業者に対して投資型クラウドファンディングの組成・運営等を依頼しなければならないこと。
- 2 奨励金の支給決定があった場合であっても、指定事業者が投資型クラウドファンディングの組成・運営等を引き受けないことがあること。
- 3 小口投資の募集開始後において必要となる一切の経費は、事業計画者自らの負担となること。
- 4 投資対象事業に係る匿名組合の設置期間中は、投資家に対する説明責任の観点から、事業の進捗状況や売上等について、指定事業者への報告を要するほか、公認会計士等による監査を受ける必要があること。
- 5 匿名組合の設立、小口投資の募集、匿名組合の運用結果等について、豊能地域応援ファンド実行委員会及び各構成団体は一切の責任を負わないこと。